

2023年度茨城大学模擬授業一覧：人文社会科学部

No.	授業科目名	学部・学科等	授業概要	分類	担当教員	研究分野	模擬授業タイトル	キーワード	オンライン対応	50分前後授業対応可否	主な対象学年	SDGs該当番号	模擬授業可能曜日時間帯	
1	メディア文化メジャー入門	人文社会科学部 現代社会学科	メディア文化メジャーでは、メディアの歴史、国際比較、文化などの専門知識を学ぶと同時に、取材、記事執筆、コンテンツ制作、調査などの演習を含んだ授業により実践的な能力も養います。模擬授業では、所属教員による、各専門分野に関する授業を行います。	L1	猪俣 紀子	マンガ研究	マンガの歴史と表現	(マンガ研究)	○	○	全学年		隔週火曜・金曜	
				L2	岩佐 淳一	地域メディア論	地域社会とメディア	(地域メディア論)	○	○	全学年		10月以降木曜・金曜午後 応相談	
				L3	加藤 篤志	コミュニケーションの社会学	「コミュニケーションを研究する」とは？	(コミュニケーション、社会学、若者研究)	○	○	全学年		10月以降火曜応相談	
				L4	高野 光平	メディア史	広告の歴史	(文化研究、メディア史)	×	○	全学年		火曜	
				L5	齋藤 義彦	ジャーナリズム論	少年の犯罪をどう報じるべきか	(ジャーナリズム、少年事件)	○	○	全学年		月曜、火曜(後半は月曜オンラインのみ)	
				L6	菅谷 克行	電子メディア研究	電子メディアの影響力	(ICT、デジタルコンテンツ、仮想空間)	○	○	全学年		6～9月：月曜 10月以降：月曜・火曜	
				L7	鈴木 栄幸	学習環境デザイン論	AIとヒトのインテリジェンス	(認知科学、教育工学)	○	○	全学年		10月以降金曜	
				L8	林 延哉	社会臨床論	紙芝居文化史	(社会臨床論)	×	○	全学年		応相談	
				L9	村上 信夫	メディア学、広報・広告学	SNSで変わった？ボクらは。	(テレビ、SNS、広報、広告、コミュニケーション)	○	○	全学年		応相談	
2	国際・地域共創メジャー入門	人文社会科学部 現代社会学科	国際・地域共創メジャーは、国際学、地理学、社会学、政治学を中心に学びます。グローバル化した日本と世界の地域社会を構造的に理解し、国内外の地域での高い調査・提案能力を養います。授業では、所属教員による、各専門分野に関する授業を行います。	L10	伊藤 哲司	社会心理学	災害をきっかけとした地域づくり・まちづくり	(社会心理学、サステナビリティ学)	○	○	全学年			応相談
				L11	小原 規宏	地理学	ディズニーランドを地理学で分析する	(観光地理学)	○	○	全学年		応相談	
				L12	加藤 敏弘	スポーツ社会学、コーチ学	スポーツって何？ コーチングの第一歩	(スポーツ、コーチング)	○	○	全学年	3, 10, 16	月曜及び木曜午後	
				L13	笹野 美佐恵	社会学	ジェンダーの社会学	((家族、ジェンダー))	○	○	全学年	5	応相談	
				L14	寺地 幹人	社会学	社会学・社会調査入門一歩前	(社会学、社会調査)	○	○	全学年		6～9月：金曜 10月以降：月曜・金曜	
				L15	富江 直子	社会学	社会学の視点	(社会学)	○	○	全学年	3, 10	月曜	
				L16	野田 真里	国際開発学、国際協力論	SDGs入門 —Z世代が世界を変える—	(国際開発学・SDGs、国際協力論)	○	○	全学年	1～17	応相談	
				L17	蓮井 誠一郎	国際政治学、平和学	気候変動と安全保障 天気が変わると戦争が起こる？	(国際政治学、平和学)	○	○	全学年		応相談	
				L18	原口 弥生	環境社会学	災害弱者を支える地域コミュニティ	(環境社会学、災害社会学)	○	○	全学年		応相談	
				L19	細谷 幸男	情報処理	データ分析	(情報処理)	○	○	全学年	9	火曜午後	
				L20	馬渡 剛	政治学	政治学の基礎：若者と選挙	(政治学、地方政治)	○	○	全学年	4	木曜10時～16時	
				L21	葉 倩璋	地理学	都市のなかの不平等	(都市地理学、社会地理学)	○	○	全学年		応相談	
				L22	横溝 環	多文化関係学	異文化とはなんだろう？	(異文化コミュニケーション、多文化教育)	○	○	全学年		応相談	
3	法学メジャー入門	人文社会科学部 法律経済学科	法学メジャーは、法律を学び、現代社会の諸問題を法的にどう解決すべきかを考えます。法学だけでなく、行政学についても勉強することが可能です。授業では、所属教員による、各専門分野に関する授業を行います。	L23	荒木 雅也	知的財産法	著作権とコンテンツ(写真、漫画など)	(著作権と法)	○	○	全学年	12	月曜、火曜、水曜	
				L24	今川 奈緒	行政法 教育法	インクルーシブ教育と多様性の尊重	(教育法、障害法)	○	○	全学年	4,10,16	木曜	
				L25	上田 悠久	西洋政治思想史	コロナ禍における不自由から考える自由	(政治学、公共哲学)	○	○	全学年	1,5,10,16	6～9月：火曜 10月以降：月曜	
				L26	川島 佑介	行政学	公務員ってどういう存在なのだろう	(行政学)	○	○	全学年	9,10,11,16	6～9月：金曜 10月以降：月曜・金曜	
				L27	陶山 二郎	刑事法学	誤判の歴史	(近代刑法、冤罪)	×	○	全学年	16	金曜午後	
				L28	土屋 和子	社会保障法	学校生活を支える法制度 ～子どもの貧困と教育保障～	(社会保障法、福祉と人種、福祉のまちづくり)	○	○	全学年	1, 3, 4, 10, 11	月曜～金曜応相談	
				L29	古屋 等	比較法	法の歴史と統治の基本原則	(英米法と大陸法、法行政)	○	○	全学年	4,5,10,16,17	応相談	
				L30	付 月	国際人権法	「身近な人権問題—ジェンダーギャップについて考えよう」	(人権、国際法)	○	○	全学年	5	10月以降：月曜午後(オンライン)	
				L31	井上 拓也	政治学・公共政策	「新しい公共」と非営利組織・非営利法人	(政治学、公共政策)	○	○	全学年	12	応相談	
				L32	高橋 大輔	親子間の権利義務、子ども虐待	子ども虐待と法～子どもからのSOS～	(家族法、子ども虐待)	○	○	全学年	3	火曜・木曜	
				L33	松井 良和	労働法	ワークルールのススメ —10代から学ぶ働くための法律—	(労働法、ワークルール)	○	○	全学年	1, 5, 8, 9, 10	金曜午前	
				L34	福田 智子	民法	高齢化社会における成年後見制度	(高齢者社会、認知症、権利擁護、成年後見)	○	○	全学年	3,4,10,16	10月10日以降応相談	

2023年度茨城大学模擬授業一覧：人文社会科学部

No.	授業科目名	学部・学科等	授業概要	分類	担当教員	研究分野	模擬授業タイトル	キーワード	オンライン対応	50分前後授業対応可否	主な対象学年	SDGs該当番号	模擬授業可能曜日時間帯
4	経済学・経営学メジャー入門	人文社会科学部 法律経済学科	経済学・経営学メジャーは、理論と実践の双方から幅広く学ぶことで、経済社会の仕組みを理解するとともに、公平性と持続可能性の観点から自ら寄与する知識や能力を養います。授業では、所属教員による、各専門分野に関する授業を行います。	L35	石垣 建志	マクロ経済学	経済学の考え方・合理的意思決定	(経済理論)	×	○	全学年	なし	応相談
				L36	今村 一真	マーケティング論	①マーケティングの魅力、②日本型顧客満足を考える(いずれかを選択してください)	(経営学・商学)	○	○	全学年	8	金曜
				L37	内田 聡	金融論、金融システム論	製造費が数十円の紙が、なぜ一万円として使われるのか	(金融論)	○	○	全学年	9	6~9月:原則月曜・火曜・水曜 10月以降:原則月曜・金曜
				L38	太田 啓文	イノベーション論	イノベーションが地域産業を蘇らせる	(経営戦略、イノベーション)	○	○	全学年	9	原則火曜・木曜
				L39	大沼 沙樹	経営組織論	職場の生産性向上と働き方	(経営組織論)	○	○	全学年	8	月曜
				L40	掛貝 祐太	財政学	税金の使い道に"不満"はないか?	(財政民主主義、スイス財政)	○	○	全学年	1	6~9月:原則月曜・水曜 10月以降:原則水曜・木曜
				L41	後藤 玲子	経済政策論	原因から考える	(経済政策論)	○	○	全学年	10	学期中は原則対応困難
				L42	清山 玲	社会政策論、労働経済論	働き方改革で女性活躍・ワーク・ライフ・バランス	(労働経済論、社会政策論)	○	○	全学年	1.5.8.10	6~9月:原則月曜・金曜 10月以降:原則月曜・木曜
				L43	高井 美智明	財務会計論、監査論	会社とは何だろう	(法人、株式、経営者、合同会社、株式会社、会社資本の所有構造)	○	×	全学年	8, 17	月曜・火曜(オンライン) 9月は原則いつでも可
				L44	田中 泉	ミクロ経済学	「他店よりも割引します」という広告の罠	(理論・計量経済学)	×	○	全学年	なし	原則木曜・金曜
				L45	豊崎 仁美	管理会計学	会計の幅広い活用	(会計学)	×	○	全学年	8	月曜
				L46	長田 華子	アジア経済論	990円のジーンズがつくられるのはなぜ?—ファストファッションの世界	(アジア経済、ジェンダー、持続可能な開発目標(SDGs))	○	○	全学年	1, 5, 8, 10, 12	応相談
				L47	宮崎 忠恒	日本経済史、日本経済論	「もはや戦後ではない」が語るもの	(経済史、経営史)	○	○	全学年	なし	月曜・木曜
5	文芸・思想メジャー入門	人文社会科学部 人間文化学科	文芸・思想メジャーは、不確実な時代だからこそ、哲学・文学などの「人文知」に学び、難局を乗り切る英知を身につける事が出来ます。授業では、所属教員による、各専門分野に関する授業を行います。	L48	田原 彰太郎	実践哲学	「自律」からはじめる哲学入門	(近現代の実践哲学)	○	○	全学年	3,5,10,12,16	応相談
				L49	井澤 耕一	中国を中心とする東洋思想	奇想とフツの江戸時代:東思想のアジア思想の視点から	(儒教を中心とした中国思想)	○	○	全学年	4	応相談
				L50	谷口 基	日本近代文学	「謎」をめぐる文学	(近現代の日本文学)	○	○	全学年		応相談
				L51	西野 由希子	中国文学	孫悟空はなぜ歩く?—中国古典文学からSF・ファンタジーまで	(中国・香港の近現代文学、地域研究)	○	○	全学年	3, 4, 5, 10, 16, 17	応相談
				L52	神田 大吾	フランス文学	中世から20世紀までの名作紹介	(フランスの近現代文学と文化)	○	○	全学年		応相談
				L53	伊藤 聡	日本思想史	前近代の「日本すごい」論—自尊と貶下の歴史	(中世神道思想、神仏関係史)	○	○	全学年	10, 16	応相談
				L54	堀口 育男	日本古典文学・日本漢文学	古典文学としての「君が代」	(日本古典文学)	×	×	全学年		応相談
				L55	櫻井 豪人	国語学	国語学入門/変体仮名を読む	(国語史、幕末維新期翻訳語研究)	×	○	全学年		応相談
				L56	岡崎 正男	英語学	英語研究の諸相: 語順・意味・発音	(現代英語の文法研究)	○	○	全学年		応相談
				L57	藤原 貞朗	美学・美術史学	絵画を「読む」	(美術史)	○	○	全学年		応相談
				L58	西山 國雄	言語学	発見する文法	(言語学(理論言語学))	×	○	全学年		応相談
				L59	岩本 浩樹	イギリス文学	イギリスの名詩を読む	(イギリス文学・美術・歴史)	○	○	全学年		応相談
				L60	中山 大輝	アメリカ文学	アメリカ文学、黒人演劇からみる人種研究	((アメリカ文学、アメリカ演劇、黒人研究))	○	○	全学年	10,16	応相談
6	歴史・考古学メジャー入門	歴史・考古学メジャーは、日本および世界の歴史や文化遺産に関する歴史学・考古学を軸とした総合的な学びをすることが出来るのが特徴です。授業では、所属教員による、各専門分野に関する授業を行います。	L61	高橋 修	日本古代中世史	佐竹一族の中世、茨城の城跡を歩く	(中世日本の武士と地域社会)	×	×	全学年		応相談	
			L62	添田 仁	日本近世史	水戸藩の歴史、地域史と文化財保存	(近世日本の海域交流史・災害史)	×	○	全学年		応相談	
			L63	佐々木 啓	日本近現代史	アジア・太平洋戦争研究の現在	(近現代日本の民衆史・社会史)	×	○	全学年		応相談	
			L64	田中 裕	日本考古学	考古学の考え方	(考古学)	×	○	全学年		応相談	
			L65	鈴木 敦	中国考古学、甲骨学	考古学と文献学、甲骨文字の「解読」	(中国考古学、甲骨学)	○	○	全学年		応相談	
			L66	澁谷 浩一	東洋史、中央ユーラシア史	シルクロード史入門、清朝と現代中国	(アジア史、シルクロード史)	×	○	全学年		応相談	
			L67	森下 嘉之	西洋史 東欧史	東欧近現代史	(ヨーロッパ史、東欧史(チェコ史))	○	○	全学年		応相談	
			L68	中田 潤	西洋史 西欧史	西ヨーロッパの歴史と現在/ 環境問題の歴史	(ヨーロッパ史、西欧史(ドイツ史))	○	○	全学年		応相談	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



5 ジェンダー平等を実現しよう



6 安全な水とトイレを世界中に



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられるまちづくりを



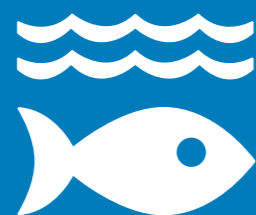
12 つくる責任 つかう責任



13 気候変動に具体的な対策を



14 海の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさも守ろう



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナーシップで目標を達成しよう

